

シャイカが新しく生まれ変わります。

2008年10月、JICAは、技術協力、有償資金協力、無償資金協力を二元的に担う新しい援助機関として生まれ変わります。このコーナーでは、新JICAの事業や体制を分かりやすく解説します。

技術協力と資金協力を体的に

バン格拉デシュ最大の商業都市チッタゴンでは、必要とされる水量の半分程度しか、安全な水を給水できていない。その中で、技術協力と資金協力を有機的に組み合わせながら行ってきた日本の「チッタゴン上下水道セクター支援」への期待が高まっている。

同市では、人口増加などにより水の需要が高まり、給水量の増加が求められている。日本は、「安全な水へのアクセス向上」を目標に、チッタゴン上下水道公社職員の能力向上というソフト面と、不足・老朽化する給水施設の整備・拡充というハード面の両面から支援を展開してきた。

給水量の拡充を目指した連携

最初の協力は1999年、水道公社の経営改善を目的としたJICA専門家の派遣。特にガバナンスに課

老朽化で漏水が予測される一方、水道公社に、漏水や違法接続への対処など無収水対策の経験、技術、人材が不足しているため、水道公社職員の能力強化を図る。

高まる日本への期待

ドナー協調が盛んなバン格拉デシュでは、首都ダッカとチッタゴンの給水事業の方向性などに関するドナー間での話し合いが日々行われており、チッタゴンについては貢献度の大きい日本に、一層の期待が寄せられている。それも一重に、専門家派遣から開発調査、円借款、技術協力プロジェクト、日本が持つ援助手法を有機的に組み合わせ、10年もの長い間、継続的に支援を行ってきたから。ガバナンスが重要課題であるバン格拉デシュで、「成功」に導きつつある水道公社の経営改善や技術向上は、政府や他ドナーからも高く評価され、今後の期待も大きい。「これまででは、援助手法間の連携自体が重視されてきましたが、JICAとの統合によって誕生する新JICAでは、一つの組織として、適切なリソースをその国の課題解決にいかんにかつよく役立てていくかが重要になります」と、今後の課題についてJICANアジア部の亀井温子さんは話している。

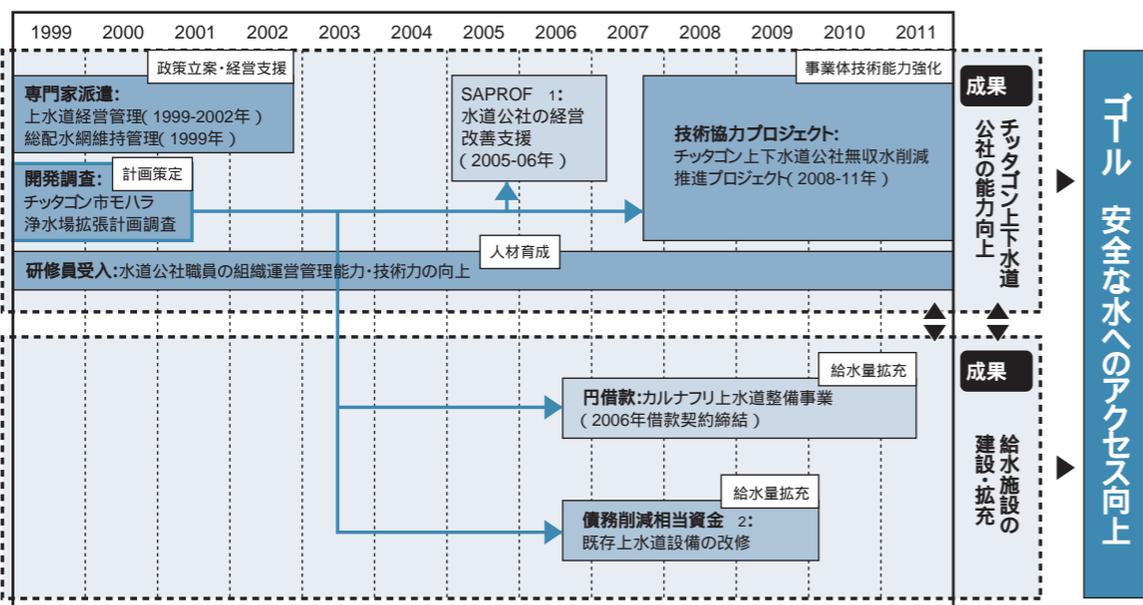
LESSON 02 援助手法の連携事例 その1

日本の存在感が光るチッタゴンの上水道整備支援

技術協力と円借款を有機的に組み合わせ、バン格拉デシュ最大の商業都市チッタゴンの上水道整備支援を展開する日本。バン格拉デシュ政府や他ドナーからも評価を得ている協力とは。

題の多いバン格拉デシュでは、住民による水道料金滞納や給水管と水道管の違法接続、料金メーターの不働といった問題が頻発していた。協力の結果、改善された経営体制のもとで給水量を拡充していくため、JICAは2000年に開発調査「チッタゴン市モハラ浄水場拡張計画調査」を実施。その中で、市内全体に安定的に給水するための基本計画「チッタゴン水道整備事業計画」がバン格拉デシュ政府に提案された。この計画に沿って市内3カ所の浄水場を建設・拡張し、給水量を増加させていくことを決めた政府は、うちカルナフリ浄水場の整備のため、国際協力銀行（JBIC）に円借款を要請。06年に借款契約が結ばれており、間もなく工事が始まる。さらに今夏、JICAの技術協力プロジェクト「チッタゴン上下水道公社無収水削減推進プロジェクト」も開始する予定。浄水場の新設・改修による給水量の増加や、配水管の

チッタゴン上水道セクター支援



1 案件形成促進調査。途上国政府が日本に円借款を要請・打診しても、資金や専門技術などの制約から十分な案件形成を行うことが難しいこともある。その場合に、相手国のプロジェクト形成を支援するためにJBICが追加的に実施する調査。
 2 日本がバン格拉デシュに対して供与した円借款の一部を免除する代わりに、それに相当する資金をバン格拉デシュ側が有効活用して行う事業。

COLUMN 円借款って何?

日本の政府開発援助（ODA）の二国間援助には、贈与（無償資金協力、技術協力）と貸付（円借款など）の2つの形態がある。返済の必要がない贈与に対して、現在、国際協力銀行（JBIC）が担当する円借款は、開発途上国に低利で長期の緩やかな条件で開発資金を貸し付けるもの。2006年度の貸付額は8,435億円。

国が発展していくには、その土台となる経済社会基盤の整備が不可欠だ。それに必要な資金を途上国政府に貸し、人々が経済的に自立する“自助努力”を支えることが円借款の目的となっている。

対象国は、2007年現在で95カ国。その約8割はアジア地域だが、アフリカ地域への供与も増えつつある。分野は、電力、ガス、運輸、通信、農業など経済社会インフラを中心に、近年は地球環境問題や貧富の格差拡大など新たな問題を背景に、上下水道、保健・医療、教育など社会的サービスや、地方・辺境地の貧困層の支援も行っている。

交換公文（E/N）ベース

新 JICA レッスン

about NEW JICA